

決 算 報 告 書

第 6 期 事 業 年 度

(平成 2 1 年 4 月 1 日～平成 2 2 年 3 月 3 1 日)

国立大学法人東京学芸大学

平成21年度 決算報告書

国立大学法人東京学芸大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	8,762	8,845	83	(注1)
施設整備費補助金	1,475	1,556	81	
船舶建造費補助金	—	—	—	
施設整備資金貸付金償還時補助金	—	—	—	
補助金等収入	158	353	195	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	40	40	—	
自己収入	3,875	3,859	△ 15	
授業料、入学料及び検定料収入	3,695	3,670	△ 24	(注3)
附属病院収入	—	—	—	
財産処分収入	—	—	—	
雑収入	180	189	9	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	513	396	△ 116	(注5)
引当金取崩	—	—	—	
長期借入金	—	—	—	
貸付回収金	—	—	—	
承継剰余金	—	71	71	
旧法人承継積立金	—	—	—	
目的積立金取崩	330	577	247	(注6)
計	15,153	15,700	547	
支出				
業務費	10,137	10,043	△ 93	
教育研究経費	10,137	10,043	△ 93	(注7)
診療経費	—	—	—	
一般管理費	2,830	2,672	△ 157	(注8)
施設整備費	1,515	1,596	81	
船舶建造費	—	—	—	
補助金等	158	353	195	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	513	354	△ 158	(注10)
貸付金	—	3	3	
長期借入金償還金	—	—	—	
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	—	—	—	
計	15,153	15,024	△ 128	
収入-支出	0	676	676	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった退職者に係る退職手当を計上したことにより、予算額に比して決算額が83百万円多額となっております。

(注2) 補助金等収入については、設備整備費補助金と大学改革推進等補助金等の預り補助金の受入れがあったことにより予算額に比して決算金額が195百万円多額となっております。

(注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、新制度の授業料免除の実施と在籍者の減少のため予算額に比して決算金額が24百万円少額となっております。

(注4) 雑収入については、主として免許更新講習料の受入れ等により、予算金額に比して決算金額が9百万円多額となっております。

(注5) 国、地方公共団体、民間等からの受託研究等の獲得に努めたが、予算段階で予定していた予算金額に達しなかったため決算金額が116百万円少額となっております。

(注6) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった取崩を行ったことにより、予算金額に比して決算金額が247百万円多額となっております。

(注7) 教育研究経費については、教員に係る人件費の削減に努めたこと等により、予算金額に比して決算金額が93百万円少額となっております。

(注8) 一般管理費については、経費の節減に努めたこと及び職員に係る人件費の削減に努めたこと等により、予算金額に比して決算金額が157百万円少額となっております。

(注9) (注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が195百万円多額となっております。

(注10) (注5)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が158百万円少額となっております。